

04 ~伊勢ぶちたび~

EVモビリティを活用市内周遊促進事業

伊勢市の魅力を自分たちで発見!

伊勢ぶちたびでは商品開発について、特にPR方法を学ぶ機会が得られます。SNS等を用いて、伊勢の魅力を発信する中で、専門的な知識だけでなく協調性等社会人基礎力も養うことができます。さらに、スタートアップやマーケティング、バリューイノベーションなども学ぶことができます。

メンバー数 : 19名
活動場所 : 伊勢市
実施主体 : 公益社団法人 伊勢市観光協会
担当教員 : 筒井 琢磨 (教育開発センター)
活動年度 : R04, R05



1年の活動まとめ・考察 (成果と課題)

倉陵祭で3つの動画のいいねと視聴数がそれぞれ145いいね、733回視聴 241いいね、918回視聴 350いいね、877回視聴。また、倉陵祭で無料券を配布した方が伊勢ぶちたびのモデルになっていただいた。課題は大きく3つあり、まず集客率や動画の伸び率が悪かったこと。集客や動画制作の機会が何度かあったが、集客は身内が多くなり、SNSを用いた集客に課題を感じた。動画については集客より認知されにくい点により課題を感じた。2つ目は活動に参加するメンバーに偏りが見られたこと。一カ月に一度以上活動を行ってきたが、数を重ねる中で参加メンバーに偏りが見られるようになった。学生は事前に活動日程が周知されているため、スケジュール管理をより丁寧に行うべきだった。また、活動としても活動日が固定になりつつあったので、活動日時を選択肢を増やすべきだった。最後に知識不足である。マーケティングやSNSでの集客、観光についてなど、必要な知識をもっと身につけておく必要があった。ほとんどが体験型の活動だったので、座学も取り入れるとともに集客率等につながったのではないかと。

月別活動

- 4月17日 4月分ミーティング
- 5月10日 5月分ミーティング
22日 伊勢市観光協会訪問 前年度の活動報告
- 6月5日 6月分ミーティング
- 7月12日 7月分ミーティング
24日 外宮からのコース体験1
31日 外宮からのコース体験2
- 9月20日 9月分ミーティング
- 10月25日 10月分ミーティング
28日 倉陵祭1日目
29日 倉陵祭2日目
- 11月15日 11月分ミーティング

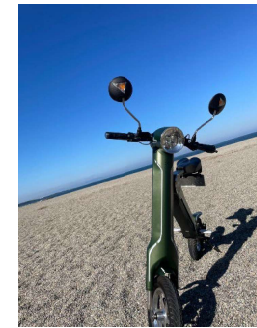


活動を通して学んだこと

活動を通して学んだことは大きく3つある。まず協調性である。ある課題に対して、メンバー内でコミュニケーションをとりながら様々な視点でアプローチする姿勢を身につけた。次にSNSを利用したマーケティング法である。動画制作等により、SNSを活用して事業を促進するという普段体験できない経験を積むことができた。マーケティングだけでなく、目的に沿った手段を選ぶことの重要性を理解した。最後にPRの難しさである。事業促進には不可欠なPRに取り組むことができた。その中で、実際にPRすることの難しさを痛感した。事業の難しさだけでなく、その課題を解決するためには何が必要なのかを考える力を学んだ。

実施主体からのコメント

EVモビリティを活用し、伊勢の文化や自然を体感できる新しい旅の楽しみ方「伊勢ぶちたび」の企画運営をすすめて頂きました。コースのブラッシュアップやTikTokを活用した宣伝、知人友人に体験して頂くことで自分たちの活動にたいして外部の意見を取り入れるなど、一つの事業を継続するために必要な取り組みに、ターゲット層と同じ若者の視点で考えて頂き、逆に我々が学ばせてもらうこともありました。今回学んで頂いた「商品企画」-「商品造成」-「商品販売」の流れは全ての業種においても必要となります。学生の皆様が社会に出たときに活用して各方面で活躍してくれることを期待しています。



担当教員より

現代日本社会学部 筒井 琢磨

今年度は1年フルでの活動になり、計画性を持った活動ができたかと思います。活動の中でいかにコミュニケーションを円滑にとれるか、問題解決に結びつく行動がとれるかなど、困難にもぶつかったことでしょう。しっかりと反省したうえで次のステップでその経験を活かしてください。

こんな人におすすめ!

- ・SNSや動画作成について学びたい人
- ・社会人基礎力を身につけたい人
- ・マーケティングについて学びたい人